



凡例	計測震度	震度階級	状 況	凡例	計測震度	震度階級	状 況
	~4.5	5 弱	棚にある食器類書棚の本が落ちる事がある。		5.5~6.0	6 弱	耐震性の低い木造住宅では、倒壊するものがある。
	4.5~5.0				6.0~6.5		
	5.0~5.5	5 強	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。		6.5~	6 強	耐震性の低い鉄筋コンクリート構造物では、倒壊するものがある。

※計測震度とは・・・観測点における揺れの強さの程度を数値化したもの。  
 ※震度階級とは・・・計測震度から換算されるもの。地震情報などにより発表される際に使用されます。(気象庁ホームページより)  
 ※震度階級表示・・・ゆれやすさを住民になじみのある震度階級で表示しています。(地震防災マップ作成のすすめ(内閣府 平成17年3月より))

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000及び基盤地図情報を使用した。(承認番号 平28情使、第820号)」